

(独)経済産業研究所 BBLセミナー 講演会

「アベノミクスとリスク・オン経済」

第一生命経済研究所
特別顧問 松元 崇

日時 2015年4月8日(水)
場所 経済産業省別館11階



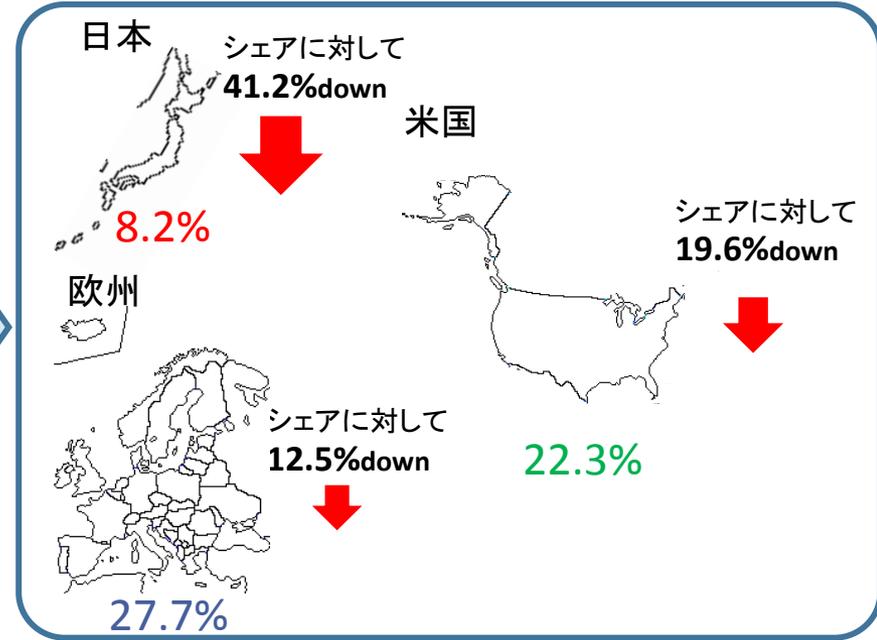
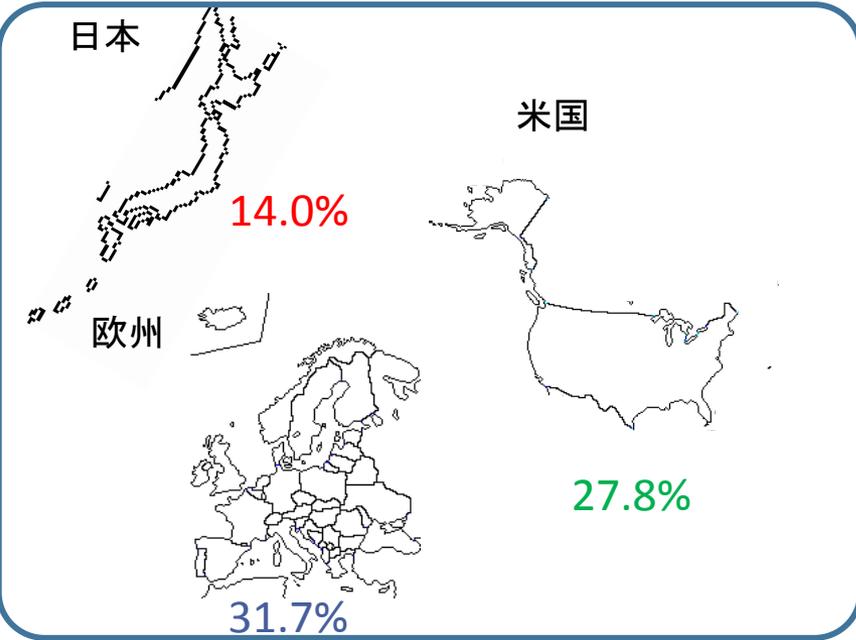
DAI-ICHI LIFE
RESEARCH INSTITUTE INC.

名目GDP、賃金と物価・生産性の関係(国際比較)

日米欧の名目GDPの世界に占める割合

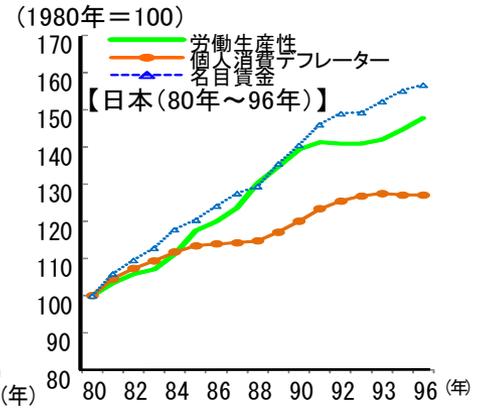
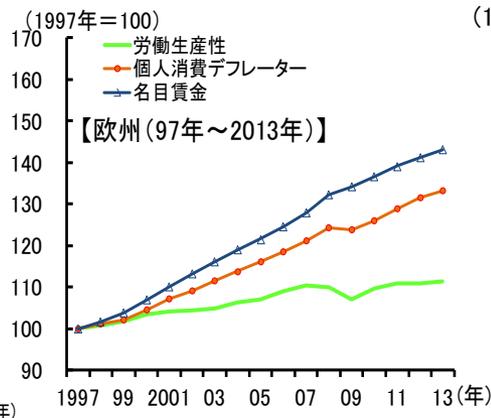
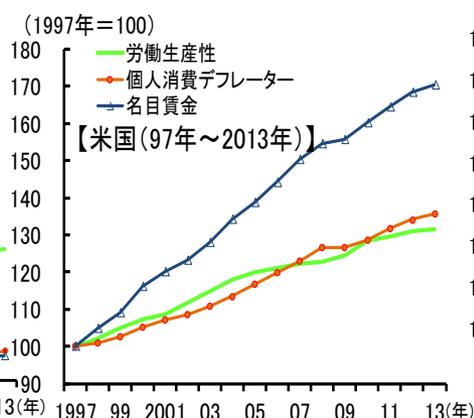
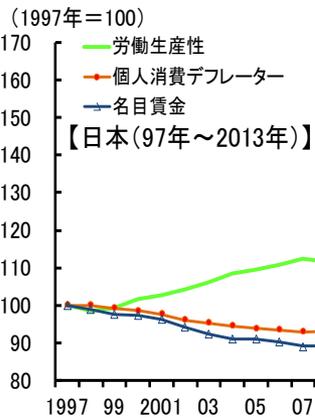
1997年

2012年



(注) National Accounts Main Aggregates Database より作成

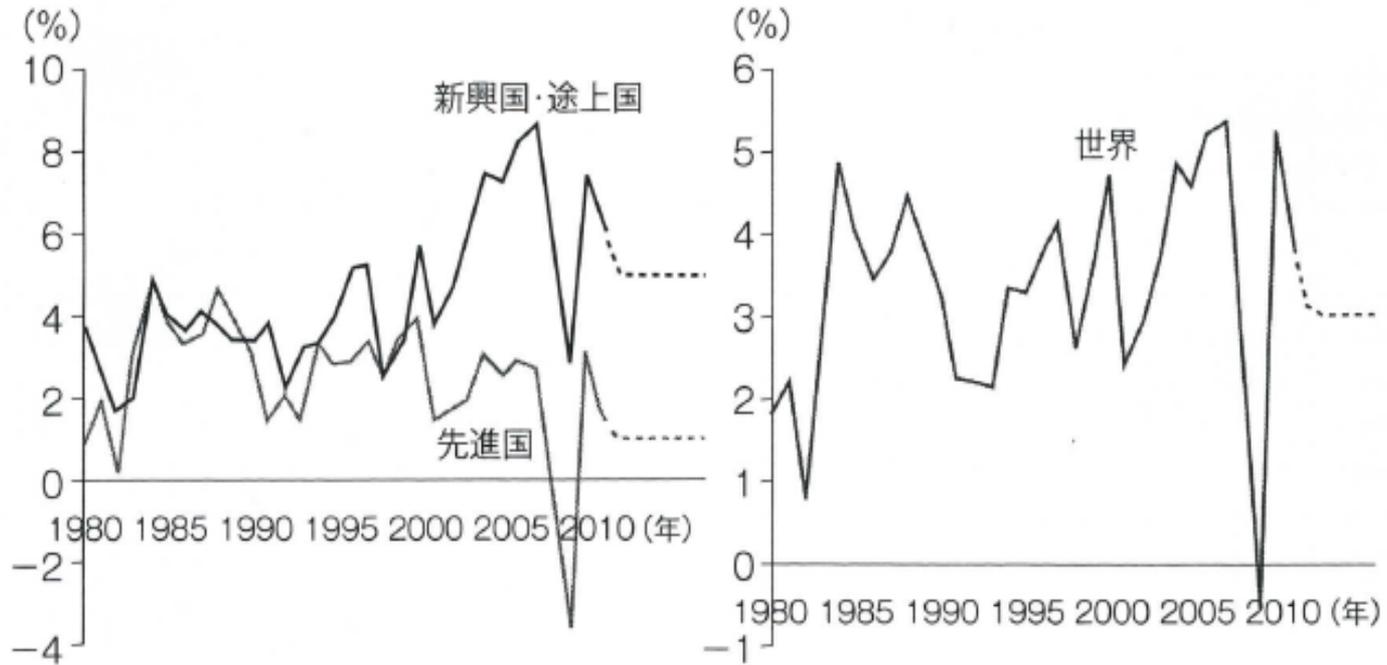
生産性と賃金



※平成25年9月24日開催 経済の好循環実現検討専門チーム(第1回会合) 山田久日本総合研究所調査部長提出資料をOECD“Economic Outlook95”のデータで更新。
(備考)【日本(80年~96年)】については、OECD“Economic Outlook”、厚生労働省「毎月勤労統計調査」により作成。名目賃金は、30人以上の事務所、一般・パート計。

世界の実質GDP成長率

図3-5 世界の実質GDP成長率

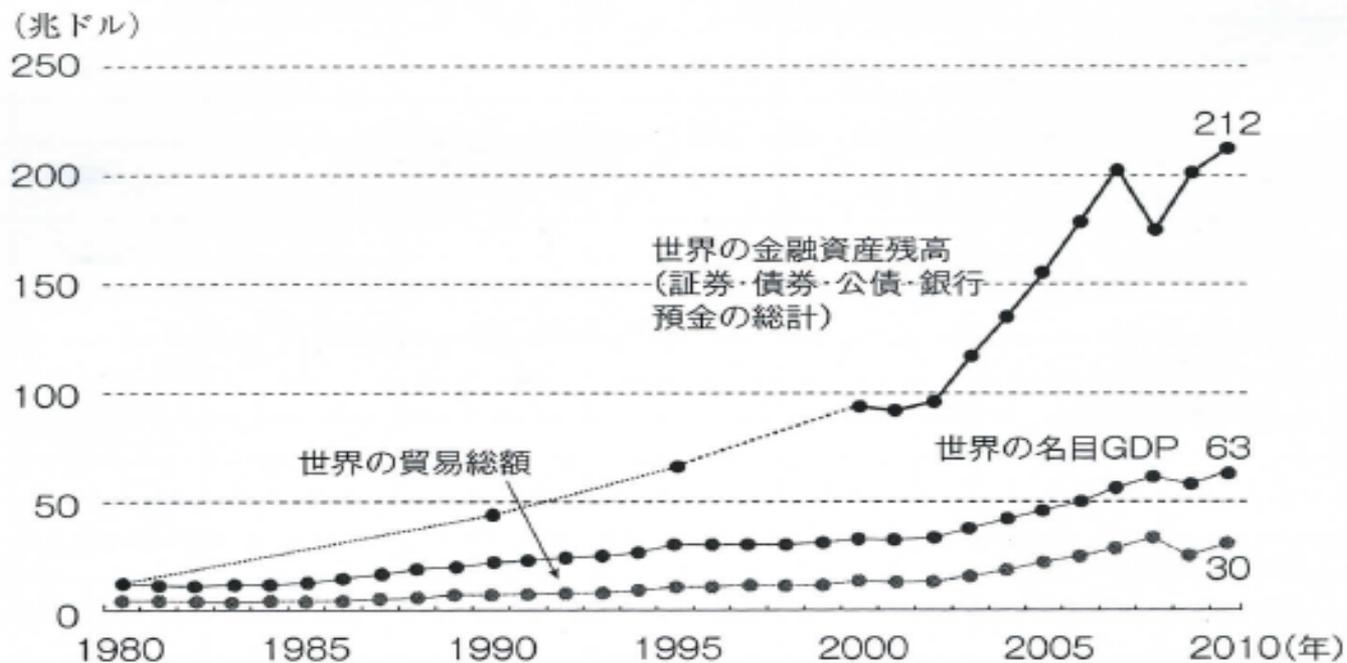


注：破線は三菱商事(株)グローバル渉外部予測イメージ
出所：IMF

出所：『新・現代総合商社論』三菱商事・ビジネスの想像と革新[2]（早稲田大学出版部）からの抜粋

金融が実体経済に及ぼす影響の増大

図3-4 金融が実体経済に及ぼす影響の増大



名目GDP比(倍)

	1980	1990	1995	2000	2005	2010
金融資産残高	1.1	2.0	2.2	2.9	3.4	3.4
貿易総額	0.4	0.3	0.4	0.4	0.5	0.5

注：上図の破線は三菱商事(株)グローバル渉外部にて加筆

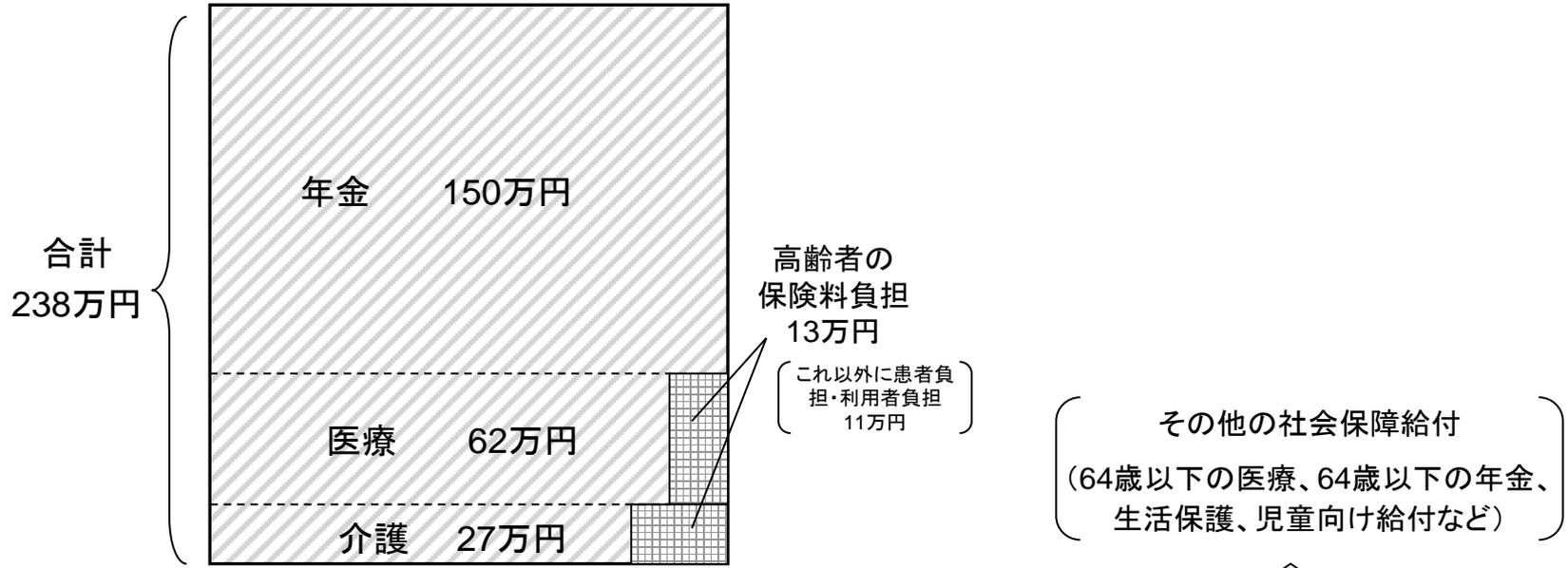
出所：世界銀行, McKinsey

2012年度(イメージ)

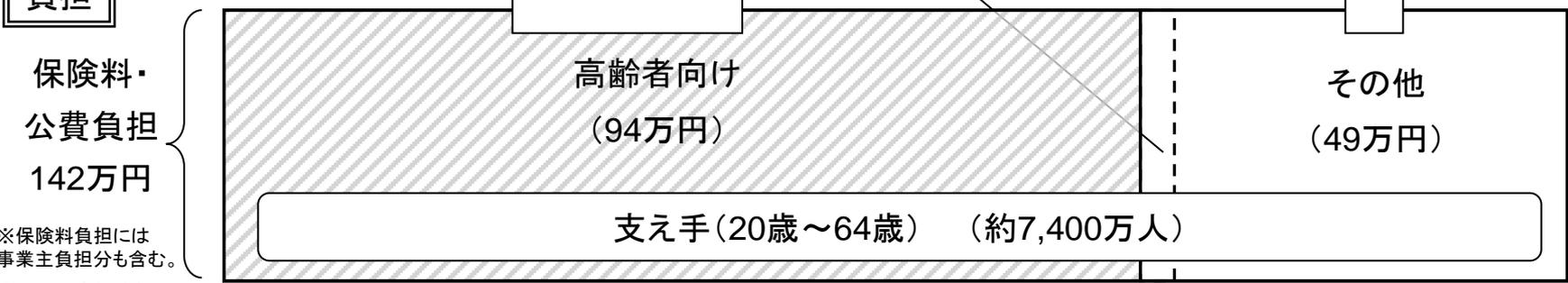
給付

高齢者(65歳以上)向け
(約3,100万人)

(数字は一人当たり年額)



負担



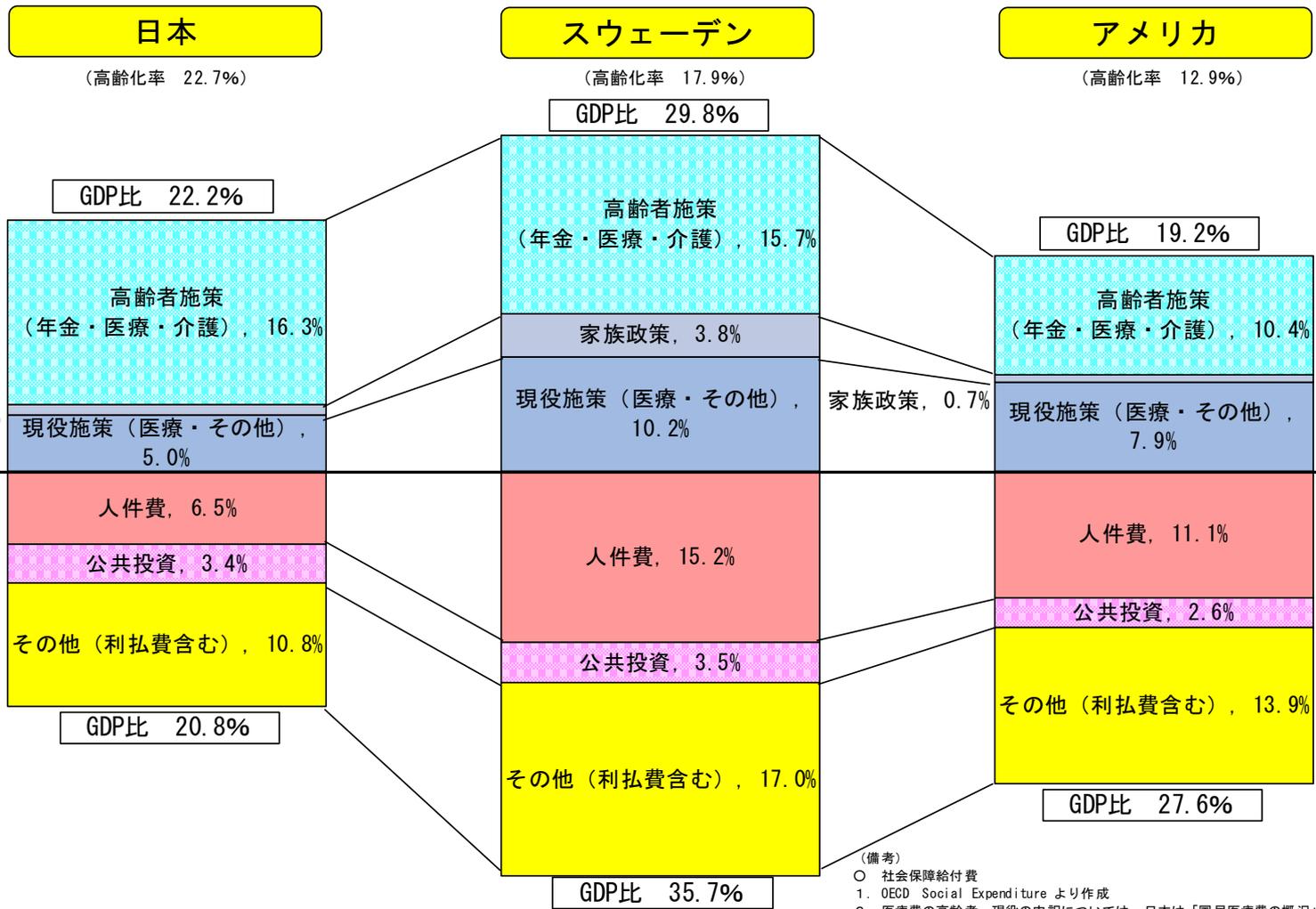
※保険料負担には事業主負担分も含む。

※国民年金保険料約18万円、介護保険料(2号)約5万円

社会保障給付費・非社会保障給付費（対GDP比）の国際比較（2009年）

社会保障給付費

非社会保障給付費



(備考)
 ○ 社会保障給付費
 1. OECD Social Expenditure より作成
 2. 医療費の高齢者・現役の内訳については、日本は「国民医療費の概況」に基づく平成21年度の実績値、スウェーデン・アメリカの医療は、高齢者とそれ以外の1人当たりの医療費を4:1と仮定して投分
 ○ 非社会保障給付費
 1. OECD national Accounts より作成
 2. 社会保障関係の施設や人件費などの給付以外の支出は「非社会保障給付」に含まれる